

平成 30 年度 庄原特別支援学校 教育課程構想図

県北の地域社会で主体的に生きる子供の育成

知

基礎的な知識を習得し、それを活用して、自ら学び、生活をより良くしようとする子供

徳

人や社会との関わりの中で、自分や他者を認め、協力して活動できる子供

体

健康で安全に生活できる知識・技能と体力を身に付けた子供

言語活動

自分の意思を伝えるスキルを身に付け、相互に意見を交わして、新たな考えをまとめることができる子供

育てたい子供像の実現



課題発見・解決学習

つけたい力の育成

地域社会と連携した実践的学習

応用・発展

～培った基礎・基本の力を地域社会で～

地域社会の人と

「ゆるるの森づくり」事業



地元スーパーマーケットでの展示・販売会

「みよし商工フェスティバル」への参画

作業学習見学会

地元自治会の人と

夏の展示販売会



地元自治会等と連携した活動

おうちの人や友達と

祭りだ！わっしょい



自ら考え、自ら動く授業づくり

基礎・基本の力づくり

児童生徒の主体的な学びを促すために、「自ら考え、自ら動く授業づくり」について授業研究を行う。特に、「思考、判断、表現」の観点に焦点をあて、課題発見・解決学習につながる授業づくりを行う。

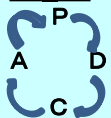
自ら考え、自ら動く姿

- ・ 思考して行動している
- ・ 判断して行動している
- ・ 目的をもって行動している

目標達成を意識した思考力の育成

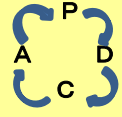
学習指導略案の評価

授業の改善



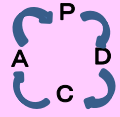
単元計画の評価

単元の改善



教育課程の評価

教育課程の改善



庄原式
カリキュラムマネジメント

